

I 英語論文作成

【助成上限】

20 万円



用途

書籍資料費、資料コピー費、国内交通費など

・初めて受給する方は「英語論文執筆サポートプログラム」と組み合わせることで、AJJ Journal への論文投稿までのペースメイクのみならず、学術論文に相応しい英語表現・論理構造、国際発信の際に必要なとされる訴求力などについて助言を受けることができる。

II 国際研究集会企画・開催

【助成上限】

60 万円



用途

国内・海外で開催する国際的なシンポジウム・研究会・ワークショップ・セミナーなどの開催にかかる費用（旅費、謝金、会場使用料、書籍資料費など）

- ・海外研究者とのネットワーク形成
- ・自身が企画を立案し、集会のオーガニズを担当したことを研究業績の一つとしてアピール。
- ・Ⅲ（国際共著論文）を見据え、論文の構想をブラッシュアップする場としての活用。

III 国際共著論文作成

【助成上限】

40 万円



用途

航空運賃実費、国内交通費、滞在費など

- ・自身がイニシアチブを持って論文を執筆できるような共著者と組むことがポイント。
- ・海外出張して現地で共著（予定）者と面談をしたり、日本に招聘してワークショップを開催するなどして、論文の内容を相談することがよい論文を仕上げる上で重要。